

え エコで行こ!!

やすぎ

第22号



発行：安来市市民生活部環境政策課 TEL23-3102

レジ袋削減特集

今回は、レジ袋削減の取り組みについてご紹介します。

- 「安来市におけるレジ袋削減推進に関する協定」って何？
- レジ袋販売収益金は一体何に使われているの？
- ルールを守ってお買い物！

日頃より、安来市のレジ袋削減にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
最近、「お買い物にはマイバッグ」が当たり前のようになって、お店ではレジ袋の配布を断る方を多く見かけるようになりました。
今号では、レジ袋の削減にご協力いただいている事業者やレジ袋の有料化による販売収益金の使い道などをご紹介します。

安来市におけるレジ袋削減推進に関する協定

レジ袋の削減を図ることを目的に、平成23年7月、安来市内に店舗がある16事業者（現在17事業者22店舗）、安来市地球温暖化対策地域協議会、安来市の三者による協定を締結いたしました。これにより協定事業者の店舗では、レジ袋を有料で販売することになり、その収益金については、地域の団体等に寄付することとなっているほか、レジ袋の削減に関する活動状況を同協議会に報告することになっています。



レジ袋の削減推進に関する協定締結店舗

(H26.11月末現在)

平井豊商店	近藤商店
(有)リンケージ	食品のやまさき
木下薬局	(株)サンアイ
(株)フーズマーケットホック プラーナ店	(株)フーズマーケットホック 広瀬店
やすぎ農業協同組合グリーンセンターやすぎ店	やすぎ農業協同組合グリーンセンターひろせ店
やすぎ農業協同組合グリーンセンターはしま店	やすぎ農業協同組合資材店舗サンサン
三島精米所	宇田川商店
(有)ウィズ 広瀬店	(有)ウィズ マイショップ大塚店
(有)佐藤商店	湯浅商店
(有)デイリー	長谷川製パン(有) パンプキン
(有)興南堂	比田いきいき市場

(順不同、敬称略)

※安来市内では協定締結店舗のほかにも、レジ袋の削減推進の取り組みをされている事業者があります。

レジ袋販売収益金を活用した小学校環境活動補助金

平成23年度～25年度分のレジ袋販売収益金（総額544,879円）については、協定締結事業者から安来市地球温暖化対策地域協議会へ全額寄付されました。協議会では、その財源を基に平成25年度から「レジ袋削減基金による小学校環境活動補助事業」を実施しています。

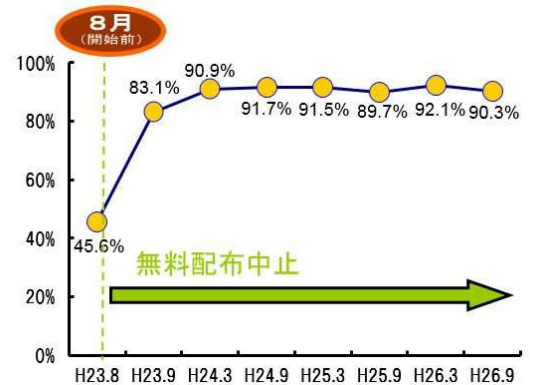
この補助金を活用した市内小学校では、地域の特性に沿った様々な環境保全活動の実施や地域の方との交流を通して、心豊かな児童の育成を図っています。

平成 26 年度小学校環境活動補助金交付決定校

学校名	事業名
安田小学校	いきいきの花をさかせよう！
赤江小学校	飯梨川再発見（川ってすごいね）
広瀬小学校	ひろせ花いっぱい運動
宇賀荘小学校	野菜・米・花づくりから環境を学ぼう
井尻小学校	伯太川を救え 井尻小学校のごみゼロ大作戦

※事業内容などの詳細は安来市HPをご覧ください。

レジ袋辞退率の推移



※レジ袋辞退率は「レジ袋を断られた人の割合」

ルールを守って気持ちよくお買い物

マイバッグの普及は、地球温暖化防止に大きく寄与するものとなっていますが、買い手と売り手の双方が、より一層気持ちよくマイバッグ利用を進めていくために、ご理解とご協力をお願いします。

其の一

警視庁の発表では、万引き犯罪の検挙件数が毎年8万件を超えており、店側は不安を抱えています。当然、大多数の方がそのような犯罪を犯していませんが、売り手の不安を無くし、買い手が疑われることの無いように、マイバッグをお持ちの方は、「折りたためるバッグはレジで支払いを済ませてから広げる」、「バッグの口を開いたままお買い物をしない」などして、気持ちのよいマイバッグ利用を心がけましょう。

其の二

自由に持ち帰ることのできるロール状のナイロン袋などは、必要最低限の枚数だけ使用しましょう。必要以上の持ち帰りは、せっかくのマイバッグ利用を台無しにしてしまいます。子供たちの手本となるお買い物にご協力ください。

其の三

割り箸の提供を断って、マイ箸を利用するように心がけ、更なる地球温暖化防止に向けた取り組みにご協力ください。

